

拠出金名： 国際機関職員派遣信託基金拠出金

国際機関等名	(注1)	(略称)						
種 別	○国連本体	○国連専門機関					○その他	
所轄官庁担当局課名	外務省総合外交政策局国際社会協力部国連行政課							
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率								
単 位	金 額						拠出率 (%)	ODA率 (%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千EUR)	外貨3 (千FF)	外貨4 (千SFr)	レ ー ト		
平成14年度	1,540,693	12,368	294			1\$=122, 1EUR=108	100	100
平成13年度	1,405,989	12,116	264	1,774	884	1\$=107, 1EUR=100, 1FF=15, 1SFr=64	100	100
平成12年度	1,466,840	13,815		956		1\$=105, 1FF=17	100	100
拠出上位5ヶ国								
	国 名		率(%)					
1位	日 本		100					
2位								
3位								
4位								
5位								
当該基金に対する我が国としての評価								
(1) 35歳までの邦人を国際機関に派遣(アソシエート・エキスパート、JPO等と呼ばれる)し、勤務経験を積むことにより将来正規職員への道を開くことを目的とするもの。 (2) 現在、国連関係機関に正規職員として勤務する邦人は557人(2003年1月現在)であるが、このうち、本件基金による派遣経験者は211人となっている。 (3) 若い世代から邦人職員の底上げを図るとの観点から国際機関邦人職員増強のための重要な手段。97年度に派遣されたJPOのうち、任期終了後に国際機関に職を得た者は約7割であり、国際機関への邦人職員送り込みに大いに貢献している。								
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価								
邦人職員数 うち幹部以上	う ち	人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にしめる率				人	%
邦人職員が占めている幹部ポスト								
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名			備 考			
UNDP在PNG常駐代表(D1)		坂口春海			(注2) JPO経験者のうち、幹部職員に採用されている者			
UNDP駐日代表(D1)		弓削昭子						
WFPアジア部次長(D1)		忍足謙朗						
UNICEF在ブラジル事務所長(D1)		新美令子						
WHO実証医療政策部長(P6)		川端けい						
WIPO戦略政策企画室長(D2)		高木善幸						
JPO派遣機関への邦人職員送り込みについての具体的な計画								
JPO本人に将来のポストに関する情報を送付。国際機関人事局、本人と緊密に協議。JPO採用後は、国際機関の正式採用につながるよう継続的な働きかけを行う。								

(注1) 各機関への邦人の派遣は基本的合意文書を作成した上で実施されるが、これまで合意文書を交換済みの機関としては、国連、UNIDO、UNDP、FAO、UNESCO、WHO、ILO、UPU、UNICEF、UNHCR、WMO、OECDなどがある。